

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 1 区分

【発行日】平成 17 年 2 月 17 日 (2005.2.17)

【公開番号】特開 2001-161229 (P2001-161229A)

【公開日】平成 13 年 6 月 19 日 (2001.6.19)

【出願番号】特願 平 11-344318

【国際特許分類第 7 版】

A 0 1 K 89/01

【F I】

A 0 1 K 89/01

B

【手続補正書】

【提出日】平成 16 年 3 月 12 日 (2004.3.12)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 8

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 8】

発明 3 に係るスプールは、発明 1 のスプールにおいて、スカート部は金属製である。

この場合は、スカート部の強度を維持することができる。

発明 4 に係るスプールは、発明 3 のスプールにおいて、スカート部は、アルミニウム合金、ステンレス合金、チタン合金及びマグネシウム合金のうちのいずれかにより形成されている。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 3 8

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 3 8】

〔他の実施形態〕

(a) 前記実施形態では、糸巻胴部 7 a はアルミニウム合金により形成されていたが、これに限定されるものではなく、ステンレス合金、チタン合金及びマグネシウム合金等により糸巻胴部 7 a を形成してもよい。

(b) 前記実施形態では、スカート部 7 b は合成樹脂で形成されていたが、これに限定されるものではなく、アルミニウム合金、ステンレス合金、チタン合金及びマグネシウム合金等の金属のプレス加工、ダイカスト成形及び鍛造のいずれかによりスカート部 7 b を形成してもよい。